

平成27 年度 第4 回 白山市環境審議会議事録

1. 日 時

平成28 年2月26 日(金) 午前10 時～正午

2. 場 所

白山市役所 4 階 402 会議室

3. 出席者

会 長	中里 茂	環境カウンセラー
委 員	伊川あけみ	石川県石川中央保健福祉センター所長
	黒田 晃	石川県石川農林総合事務所長
	北野 澄江	元石川県地球温暖化防止活動推進員
	中出喜美子	小学校PTA推薦(有) エステル代表
	清水 豊治	かが森林組合上席理事
	森 政人	経済団体推薦(鶴来商工会推薦)
	出藏 智子	はりんこ塾推薦
	湊 義昌	金沢家庭裁判所家事調停委員(公募)
	高島 陽子	主婦(公募)

事務局

竹内 茂	白山市市民生活部長
金谷 宏樹	白山市市民生活部環境課長
北 通雄	白山市市民生活部環境課課長補佐
山田 雅一	白山市市民生活部環境課課長補佐
中出 幸一	白山市市民生活部環境課係長
佐藤 利憲	白山市市民生活部環境課係長
瀬戸 鉄平	白山市市民生活部環境課主査

(欠席者)

無し

4. 次第

1. 開会

2. 部長あいさつ

3. 会長あいさつ

4. 議件

(1)第3 次白山市環境基本計画書のパブリックコメントの結果について

(2)第3 次白山市環境基本計画の最終案について

①第3 回審議会との変更点

②その他

(3)一般廃棄物(生活排水)処理基本計画の最終案について

(4)その他

5. 閉会

5. 会議の概要

1. 開会

○司会(環境課長)

只今より平成27年度第4回白山市環境審議会を開催致します。

始めに、竹内市民生活部長より挨拶を申し上げます。

2. 部長挨拶

○竹内部長

おはようございます。本日は委員の皆様にご出席を頂きましてありがとうございます。

また、日頃から市政の環境問題にご指導いただきましてありがとうございます。

1ヶ月後には新年度になり、来週からは3月議会も開催される予定です。平成28年度予算案については24日の新聞で公開されました。その中で、白山は平成29年に開山1,300年を迎え、全国に発信する事業を平成28年度から開始する予定です。

白山は、環境審議会においても非常に大きなウェイトを占めるもので、それを崇めながらより良い環境になっていけばと思います。

環境関連では、白山ろくで利用されていないエネルギーを再生可能エネルギーとしての導入可能性調査を民間の意見を聞きながら取り組んでいきたいと思っています。また、昨年、直海谷川の小水力発電を見学して頂きましたが、再生可能エネルギーの現場を学習機会として活用したいと考えています。そういったことを予算化し、市民が再生可能エネルギーを身近に考えて頂ければと思います。

手取川の濁水の問題も大きな課題になっていますが、水位の測定や地下水の汲み上げ量などとの相関関係の調査を大学と連携しながら行っていきたいと思っています。

今回は、環境基本計画、一般廃棄物(生活排水)処理基本計画それぞれにご審議を頂き、最終案に向けてご意見をお願いします。

○司会(環境課長)

ありがとうございました。

委員全員の出席を頂いておりますので、白山市環境基本条例第13条第3項の規定により本審議会が成立していることを報告させていただきます。

この会議は原則公開ということになっております。また、第3次白山市環境

基本計画支援業務を担当しますコンサルの方にも同席していただきますので、よろしくお願ひします。

それでは、環境基本条例第13条第1項の規定に基づき、会長が議事を運営することとなっておりますので、中里会長よろしくお願ひします。

3. 会長あいさつ

●中里会長

おはようございます。朝からの悪天候の中、お集まり頂きありがとうございます。

第3回審議会を11月に開催し、その後COP21がパリ開かれ、パリ協定が成立しました。

日本も2030年に向けた温暖化防止計画が3月に国から出される予定になっています。

環境基本計画についてこれまで意見を賜ってきましたが、今回はパブリックコメントを含め忌憚りの無いご意見を頂き、計画を作り上げていきたいと思ひますので、ご審議をよろしくお願ひ致します。

4. 議件

●会長

では、議件(1)パブリックコメントの結果について事務局より説明をお願いします。

○事務局

－ 資料説明／パブリックコメントの結果について －

●会長

ありがとうございました。内容についてご意見・ご質問はありませんか。

●会長

森林の果たす役割は重要であり、温暖化の防止では、森林はCO₂を吸収するので整備を進めないといけない。私は森づくり活動を行っているが、植林はただ植えれば良いという訳ではなく、地域に合った樹種を植えなければならない。それぞれの専門の立場で対策を練ってもらえば良いと思う。

●委員

市民の中でも、環境に関心がありイベントに参加したいと思う人は多いと思

う。

市が関心のある方が参加できる取り組みを提案し、参加することによって10年後、20年後に市民にこういう利益があるといったことを示し、参加していく流れを今から作らないといけない。市が市民の参加できる仕組みを作ってもらいたい。

●委員

市、県で森づくりのイベントは例年あります。以前私が参加したのは、参加するとポイントが貰え、そのポイントを申請すると地産地消の商品が買えるものでした。

子供たちが森づくりに意識を持つことは大事で、その考えがパブリックコメントの中学生の意見にあると思う。

地元学という点で、学生が参加し、地域活性化につなげるといった産学官が展開されれば良いと思う。

●委員

これらのパブリックコメントの結果は環境基本計画にどう反映するのか。

○事務局

53 頁 取組1「環境学習や環境保全活動の機会の充実」で、以前は市のみ○を付けていたが、市民、事業者、市の全てに○を付けた。

●委員

中学生でここまで考えているのは素晴らしいと思う。

今すぐに桐を植えるとかではないが、この中学生と鶴来の桐タンスなどの工芸に携わっている方とのつながりを持たせてはどうか。

桐工芸の現場を見せることなどを通じて何かが生まれるかもしれない。

○事務局

森林の保全ということで、25 頁の取組2「森林・里山保全活動への参加・協力」の記載がある。また、この中学生は鶴来の家具工房で桐の話を知っている。

●委員

事務局の返答にあるように、パブリックコメントの内容は環境基本計画に反映されていると思う。問題は、具体的にどう動かししていくかということ。県

でもエコポイント制度を設け、都市部の人を能登などへ促す取り組みをしている。

白山市は海から山まであり恵まれた立地条件であるが、多くの市民は松任地区など平坦部に住んでいる。そういった方を山の方まで足を伸ばしてもらうように、機会を作ることが求められると思う。

●会長

パブリックコメントを汲み、基本的な方向性は基本計画の中に織り込んであるので、具体的な施策について今後計画の中で順次進めていくことで良いと思う。他にご意見はありませんでしょうか。

なければ、(2)基本計画の最終案について事務局より説明をお願いします。

○事務局

－ 資料説明／第3 回審議会との変更点について －

●会長

ありがとうございました。内容についてご意見・ご質問はありませんか。

●委員

42 頁 図表の25 年度、26 年度の青紫の部分は何か。

○事務局

前年度の認定面積の合計です。

●委員

分かりにくいので、前年度分と記載したらどうか。

○事務局

そのようにします。

●会長

他にありませんか、なければ私の方から。

2 頁 「環境への負荷が継続」とあるが、一般的には「環境への負荷が増大」または「増加」の方が一般的だと思う。

12 頁 COP21 が「フランスのパリで開催」と加えた方が分かりやすいと思う。

気温上昇を産業革命前に比べ「1.5 度」に抑えるとあるが、実際には「2 度未満」を目標としているので、その方が良い。

○事務局

ご指摘の通り修正します。

●委員

49 頁 取組1「必要のない袋や包み紙はもらわない」を、「必要のない袋などはもらわない、渡さない」などに変更し、市民だけでなく事業者にも○を付けたら良いと思う。

○事務局

文章の表現を変更し、事業者にも○を付けます。

●会長

文章の表現を変えたとしたら、「過剰包装はしない」などにすれば良いと思う。

●会長

他にありませんか。

なければ、以上の意見をふまえ市長へ答申したいと思います。

最終案となるがこれでよろしいか。

●一同

了承。

●会長

これを持ちまして審議会の最終案とします。細かな表現などは事務局で修正をお願いします。

●会長

(3)一般廃棄物(生活排水)処理基本計画の概要について事務局より説明をお願いします。

●会長

これで議件は終了となります。

環境基本計画、一般廃棄物(生活排水)処理基本計画について、答申させていただきます。

事務局より連絡事項はありませんでしょうか。

○事務局

次回開催予定はありませんが、4月以降は何かあれば皆様に集まって頂くことになると思います。

本日のご意見をふまえ、会長と事務局で調整し、市長へ答申したいと思います。

5. 閉会

●会長

表現などについては、会長一任ということでお願いします。

これで第4回環境審議会を終了します。

(終了 正午)

—以上—